

# 「自己の生き方についての考えを深めること」

## を重点とした道徳科の授業づくり

### 第6学年 道徳科学習指導案

- 1 主題名「本当の努力」（内容項目：A-5 希望と勇気、努力と強い意志）
- 2 教材名「iPS細胞の向こうに」（出典「小学道徳 生きる力6」日本文教出版）
- 3 主題設定の理由

児童が一人の人間として自立し、よりよく生きていくためには、常に自分自身を高めていこうとすることが大切である。自分の目標をもってその達成に向けて粘り強く努力するとともに、やるべきことはしっかりとやり抜く忍耐力を養うことが求められる。しかし、この段階の児童においては、自分に自信がもてなかつたり思うように結果が出なかつたりして、夢と現実の違いを意識することもある。そのために、失敗や困難があるとくじけてしまい、より高い目標に向かい、勇気をもって努力し、物事をやり抜くことが困難になってしまう。そこで、直面する困難を乗り越える人間の強さについて考えることを通して、希望をもつことの大切さに気付かせ、より高い目標に向けて希望をもって努力していこうとする心情を育てたいと考える。

児童は、高い目標を立て、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜くことが望ましいことであるとは理解している。一方で、「学習や生活の中で困難や失敗が重なるとくじけてしまい、努力できずに物事をやり抜くことができない」「やり遂げたときの喜びや充実感を味わった経験が少ない」「自分に適した目標を設定することや見通しをもつことを苦手としており、漫然に努力してしまう」などの姿が見られる。

本教材は、iPS細胞をつくり出した山中伸弥さんが、何度も失敗したり、悩んだりしたりしながら研究を続け、実を結んでからも更に挑戦しようとする話である。山中さんの姿勢から、自分の目標をもって、くじけずに努力することが、自己の向上につながることを気付かせることに適した教材である。発問や問い返しを通して、山中さんが、大きな壁に突き当たっても研究を続けた決意や、成果が出た後も満足せずに挑戦を続ける思いについて迫り、努力の意味を改めて考えるとともに、より高い目標を立て、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜こうとする道徳的心情を育てたい。

#### 4 本時のねらい

直面する困難を乗り越える人間の強さについて考えることを通して、希望をもつことの大切さに気付かせ、より高い目標を立てて、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜こうとする道徳的心情を育てる。

#### 5 本授業のポイント

- ① 導入の場面において、事前アンケートの結果を提示することで、児童が、これまでの自分の経験やそのときの思いを想起し、自分との関わりの中で道徳的価値について考えられるようにする。
- ② 展開の場面において、発問や問い返しを工夫することで、児童が、自分との関わりの中で道徳的価値についての考えを深められるようにする。
- ③ 終末の場面において、教師の経験に基づいた説話をすることで、児童が、より高い目標を立て、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜こうとする気持ちを高められるようにする。

## 6 本時の展開

	学習活動 ○主な発問 ・予想される児童生徒の発言	留意点や評価の観点 等
導入	<p><b>1 アンケート結果を確認し、本時の主題を捉える。</b></p> <p>○「努力」とは、どのようなことだと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・頑張りを続けること。</li> <li>・こつこつ積み重ねること。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>「本当の努力」とは・・・</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・努力をした経験やできなかった経験を引き出し、直面した困難や努力をする難しさを共有し、道徳的価値への方向付けを図る。</li> </ul>
展開	<p><b>2 教材「iPS細胞の向こうに」を読んで、話し合う。</b></p> <p>○研究の道に進んだにもかかわらず、「医師か、研究か」と迷っていた山中さんが、「研究」を続ける決意を固めたのは、どのような思いからですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・逃げたら自分のためにならない。</li> <li>・「けがや病気をしている人を助けたい」という目標を達成したい。</li> <li>・あきらめたら、今までの努力が無駄になってしまう。</li> </ul> <p>○iPS細胞づくりに成功したとき、どのような思いでしたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・頑張って、研究を続けてよかった。</li> <li>・これで、ケガや病気の人を助けることができるかもしれない。</li> <li>・あきらめずに努力してきたよかった。</li> <li>・今度は、実際に使えるようになるまで頑張ろう。</li> </ul> <p>〈補助発問〉</p> <p>◇山中さんにとって、かべにはどのような意味があったのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の目標を再確認できた。【希望】</li> <li>・もう逃げないぞと、気持ちを固めることができた。【強い意志、希望】</li> <li>・今まで努力していた自分を振り返ることができた。【努力】</li> <li>・これから、自分はどうなりたいのかを考えることができた。【希望、強い意志】</li> </ul> <p><b>3 教材文を通した気付きと、自分自身を照らし合わせて考える。</b></p> <p>○あなたが考える「本当の努力」とは、何でしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・つまづくことがあっても、越えようと気持ちを切り替える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人物や話の概略を伝え、読み聞かせる。</li> <li>※人間理解～希望をもつからこそ直面する困難を乗り越えようとする、人間の強さを考える。</li> <li>※他者理解～努力が実ったときの思いを考える。</li> <li>※価値理解～困難があっても、くじけず前向きに努力することについて、考えを深める。</li> <li>●多面的、多角的に考えようとしている。</li> <li>●自分との関わりで考えを深めている。</li> </ul>

展 開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で目標をもって、続けていこうとする。</li> <li>・自分で決めて（決意して）取り組む。</li> <li>・未来の自分に向けて、言い訳しないように向き合うこと。</li> </ul>	
終 末	<p><b>4 教師の説話を聞く。</b></p> <p>○目標に向けて進むからこそ、困難に直面し、努力してきたことについて話す。</p> <p><b>5 学習を振り返る。</b></p> <p>○学習を振り返って、感じたことや考えたことを書きましょう。</p>	